

環境リサイクル肉牛協議会 第9回定期総会 議事録

日時： 6月7日(土) 午前10時45分から11時50分まで

場所： 帯広畜産大学畜産フィールド科学センター 実習講義室

出席者：[個人会員;6] 左 久、嶋村義文、榛澤保彦、内藤順介、日高 智、
池田政隆

[団体会員;6] マルハ・ニチロ(花房、白井、早川、真野)、JA 芽室(成田)、
畜試飼料自給率向上研究グループ(山本、斉藤(利)、森本、佐藤(幸)
斉藤(早)、大井、及川)、カルビー(大岩根)、パルシステム(那須)、
飛内運輸(安達順子)、

[その他] 武田かおり(畜大大学院生)、藤原望(畜大)、藤原 剣(十勝毎日新聞)

委任状提出欠席者(6)： 八代信弘、奈良岡武任、新名正勝、畜産公社十勝(越野)、
パルミート(江川)、札幌定温帯広(石川)、

大会成立要件：14(27/2) /出席・委任状 18

10:45-11:50 議長：会長 左 進行：事務局長 花房 議事録 真野

別紙資料配布

1) 2007年度事業報告及び収支決算

- (1) 花房事務局長より2007年度事業報告と決算について配付資料に沿って説明がなされ、内藤監事より会計監査報告があり、質疑が行われた。
- (2) 資料の決算報告には会計監事の押印のないものが出されていることについて、事務局から、押印された決算書の備考欄の説明文に複数箇所誤記があることが総会準備幹事会で指摘され、数字に間違いはないことが確認されているため誤記のない決算書を資料として配付した経緯の説明がなされ、出席者の了解を得た。
- (3) パルシステムの那須会員より、今日の総会の成立要件についての確認と、レインボー基金報告書の決算報告には環り協の決算報告が付帯してないので監事による監査後の決算書をレインボー基金事務局に送付する要請があった。

以上、審議の結果、2007年度事業および決算報告は原案通り承認された。

2) 2008年度事業計画及び収支予算

- (1) 花房事務局長より2008年度事業計画と収支予算案について配付資料に沿って説明がなされ、NPO法人化後の事業展開を見込んで従来の事業計画・予算案とは違った形式の提示になっていることについて会長より補足説明があり、質疑が行われた。
- (2) 内藤会員より前年度と2008年度で扱いの異なるe-びーふ賦課金について質問があり、事務局よりe-びーふ認証制度開始時からの経緯では徴収が無く、今後の扱いについて検討してゆく考えが示された。

- (3) 嶋村会員より 2008 年度は NPO 法人化するにあたり活動規模の拡大を図るために活動補助金の獲得と共に会員数の増加を図る必要があるとする意見があった。

以上、審議の結果、2008 年度事業計画及び収支予算案は原案通り承認された。

3) 役員を選出

事務局より、2008 年は役員改選年であるが、7 月に見込まれる NPO 法人申請認可までは、現役員が留任し、法人化後は既に 3 月の臨時総会で承認されている新役員体制に移行するという提案があり、原案通り承認された。

付帯して、会長より NPO 法人申請手続きの進捗状況について説明があり、現在、縦覧中であり、7 月初めには認可され、直ちに登記作業に入る予定が示された。

- 4) その他：事務局から無し、畜試斉藤(利)会員より、第 46 回肉用牛研究会北海道大会の開催についてのアナウンスがあった。環り協は共催団体の一つとなっている。

以上。

総会に付帯して行われた事業

1. 肉牛飼養技術研修会 10:00-10:40
 - 1) 放牧時の併給資料給与水準が黒毛和種育成牛の発育に及ぼす影響
道立畜試 斉藤早春 氏
 - 2) 放牧時の尿素添加デンプン粕サイレージの給与水準が黒毛和種去勢牛の採食量および第一胃発酵、消化率に及ぼす影響
帯畜大 武田かおり 氏
2. e-びーふ認証第 3 号認証書授与 11:50-12:00
(滝上町 池田牧場; 場長 池田政隆)
認定委員会報告：道立畜試・佐藤幸信氏の審査経緯説明、
認定書・e-びーふ認証農家看板授与、
3. e-びーふ試食会・意見交換会 12:15-14:30
畜産大学構内 四阿 参加者 20 名
左、嶋村、榛澤、内藤、池田、花房、白井、早川、真野、山本、斉藤(利)、森本、佐藤(幸) 斉藤(早)、大井、及川、那須、安達、武田、藤原、